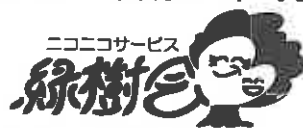


にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール kikaku@ryokujukai.or.jp

写真提供：江尻育弘（社会保険労務士江尻事務所）



飛行日誌

今年（二〇一五年）は、戦後七十年目の年です。

わが国は去る大戦で三百万人余の犠牲者を出し、また、わが沖縄は、国内で唯一住民を巻き込んだ凄惨な地上戦が繰り広げられ、県民の四人に一人が犠牲になりました。そして、その後も二十七年間、米軍統治下に置かれた戦後の歴史があります。

ソ連崩壊まで六十九年、ベルリンの壁崩壊まで二十九年という近代世界史の例を見るまでもなく、七十年の歳月は一人の人間の人生はさることながら、時代の変遷においても歴史的な意味をかもすほどの期間だと思います。

かつて、沖縄の日本復帰にあつて佐藤栄作総理大臣は「沖縄の祖国復帰なくして戦後は終わらない」と言いました。日本国の総理大臣として、また、一人の政治家としての信念から発せられた言葉だと思えます。

先達でテレビの正月特番で、長年「原爆詩」の朗読をとおして平和を祈り続けている女優の吉永小百合さんが、これからもうずっと戦後であり続けて欲しいということを述べていました。二度と戦争を起こしてはいけないとの思いが伝わってくる言葉です。

もちろん戦後とは、戦争が終わって後の時代や期間のことですが、戦争の混乱を引きずっている時代を意味したり、あるいは、現在までの期間を含めていたり、その位置づけや意味は必ずしも一つではありません。「早く戦後を終わらせたい」、「ずっと戦後が続いて欲しい」というのも戦後に対する色々な考えから出た言葉だと思えます。

私たちは戦後七十年目の時間を生きている一人として、改めて「戦後」と向き合い、考えてみるのが歴史の時間を生きている人生の実感に繋がるような気がします。（富永健）



新春をど寿ぐ

平成二十七年 未年

ケアハウスいんさぐぬ花

元日、ていんさぐぬの花で平成27年の年頭あいさつ式・新年会が行われました。徳元施設長による挨拶に続き、全員でお正月の歌を合唱したあと、利用者を代表して奥間秀男様に乾杯の音頭をとって頂きました。その後、全職員による「ていんさぐぬ花」の民踊や仲松介護員による「かぎやで風」が披露され利用者の皆様もたいへん喜ばれていました。

最後は恒例のカチャシーで締め、職員、利用者の皆様ともに今年が良い1年になりますようにとの願いをこめながら踊りました。

(下地英康)



介護老人福祉施設緑樹苑

平成二十七年元旦、介護老人福祉施設緑樹苑で新年会が行われました。崎原盛史介護主任の司会進行で会は始まり、寿の謡いとして、王府おもしろの中から「あおりやへがふし」が始まると入居者の方々は、真剣な表情で聞き入っていました。

浜川通施設長から「今年もみなさまが笑顔で楽しく過ごして頂く為に職員一同、がんばります」とあいさつがあり、祝いの席には欠かせないかぎやで風を島袋裕子管理栄養士が披露し、地謡も職員が行いました。

浜川通施設長から入居者の代表へ献杯の儀が行われ、兼城正彦副施設長による乾杯のあいさつのほか、一月一日の歌をみんなで合唱し、また民謡を披露するなど、参加されている皆さまは笑顔あり拍子ありで新年の幕開けを祝い

各施設で新年のお祝い(年頭あいさつ式・新年会・新春お茶会)

ケアハウスいびすかす

元日、はいびすかすの年頭あいさつ式が2階フロアで行われました。幕開けに、職員による「かぎやで風」の優雅な舞いから始まり、次に奥田哲雄施設長より「明けましておめでとうございませう。今年もはいびすかす入居者の皆様楽しく過ごすことができ、健康でありますようお願いいたします。」と挨拶がありました。

入居者を代表して志良堂芳様が施設長と献杯を行い、入居者、職員全員で「一月一日」を合唱しました。

次に王府おもしろ(奥古田施設長、職員2名)の披露により一段と厳かな、元旦ならではの雰囲気になりました。

入居者を代表して宮里盛孝様より「みなさん、今年も健康で過ごしましょう。」と新年のあいさつがありました。

ました。

今年も幸せ家族のお手伝いをさせていただきます。

(宮城憲治)

緑樹苑イサビセンター

1月5日(月)緑樹苑デイスービスセンターで新春お茶会が行われました。

お茶会では、金城和昌理事長からの新年を祝う挨拶にはじまり、利用者を代表して、一月一日生まれの比屋根有雄様に乾杯の音頭とって頂き賑やかにスタートしました。

職員による「かぎやで風」や、三線演奏などでさらに盛り上がり、おいし和菓子と共に楽しまれました。

奥座嘉一郎所長の挨拶の中で、利用者様の健康と長寿を願って最後に、職員、利用者様一緒に声を合わせて「テーイチ、

最後に「安里屋ユンタ」カチャシーを全員で舞い、気持ちも新たに新年を迎えました。

(信清典子)



ターチ、チャージャーガンジュー!!」の掛け声で、全員参加のカチャシーにうつり、お茶会は終始笑顔に包まれていました。

(又吉美香)



クリスマス忘年会 (ていんさぐめ花・はいびすかす・緑樹苑)

ケアハウスていんさぐめ花

12月25日(木)、ていんさぐめの花の記念すべき初のクリスマス忘年会を行いました。

徳元施設長の開会の挨拶に続き、利用者を代表して富永秀賢様に乾杯の音頭をとっていただきました。その後、利用者の皆様と職員合唱によるクリスマスソングや楽器を使った赤鼻のトナカイの合奏などたいへん盛り上がった忘年会となりました。



また、職員紛するサンタクロースからのプレゼントもあり、利用者の皆様も大変喜ばれていました。最後には恒例のカチャーシーで締め、来年の利用者の皆様のご多幸とご長寿を祈念して会を終了しました。

(下地英康)



ケアハウスはいびすかす

12月24日(木)、ケアハウスはいびすかす2階フロアにてクリスマス忘年会を開催しました。

祝嶺介護リーダーの司会で始まり、與古田施設長挨拶、利用者を代表

して伊波孫一様が乾杯の挨拶を行いました。

余興として、初めに利用者・職員全員でクリスマスソングを合唱しクリスマスソングの雰囲気すべて楽しみ、ケーキに舌鼓を打ちながら、仲宗根介護リーダー、神田介護員による芸人なりきりショーとハワイアンダンスチームによるハワイフラを披露しました。最後にクリスマスプレゼントが一人ひとりに配布されクリスマス忘年会を終える事ができました。(祝嶺賢宅)



介護老人福祉施設緑樹苑

介護老人福祉施設緑樹苑のクリスマス忘年会が12月22日(月)にナースセンター前の食堂で行われました。

サンタクロース姿の職員から利用者の皆様へのプレゼントの贈呈が行われたほか、サンタクロース達がクリスマスソングの歌を歌い会場を盛り上げました。

また、獅子舞の登場にビックリする利用者

もいらっしやいました。が、皆様笑顔で楽しま

れていました。 浜川施設長、兼城副施設長、宮城課長による歌三線で民謡を披露すると新垣千代様と島袋マツ様は涙を流して喜ばれ、カチャーシーをみんなで踊り、利用者の皆様にとつてもすばらしい忘年会となりました。(崎原盛史)



平成26年度 緑樹会 永年勤続者表彰

< 質問 >

- ①永年勤続の秘訣
②大変な時に支えた出会い(人、言葉、本等)
③後輩へのメッセージを漢字・文字で、その心は。



仲松 節子さん 勤続年数30年

- ① 健康体、鍛えられた身体。自分が休むとみんなに迷惑がかかるので健康管理をしっかりするのは当然。お蔭様、感謝の気持ち。
② 親兄弟はじめ娘、同僚など周りに支えられた。「お年寄りが好きで、大切にすると徳とるよ」「子どもが一番、仕事は二番」仕事を二番目にしたら気が楽になり、仕事がより楽しくなった。
③ **努** 積極的に、我先に何かをやろうという気持ち、持っているものをもっと出す努力をしてほしい。自分自身も楽しみながら利用者も楽しませることが大切。



浜川 通さん 勤続年数30年

- ① 探究心を持つこと。この間も想像し得ない場面に直面することが多かったがいろんな社会経験を積み重ねることもできた。
② 42歳で結婚、子どもを授かり家族に支えられた。奥様からの言葉。「自分の信じていることをやればいい」
③ **信** まずは自分が自分を信じること。そうするとチャレンジすることができる。家族も同僚も花木も。すべてのものを信じる。



山川 朝輝さん 勤続年数30年

- ① 優しい先輩や上司が経験を積ませてくれて、支えてくれたこと。
② 厨房にいた大先輩の丁寧な指導と毎日かけてくれたことば。「食事はお年寄りがとても楽しみにしているのだから何をつくるにしても、チムグクルを込めることが大事。米の一粒一粒、しゃもじを返すごとに心を込めるんだよ」
③ **笑** 自分が笑顔で楽しくしていればそれが利用者に伝わり、利用者も楽しく笑顔になり、もっと楽しくなる。



真栄城 守忠さん 勤続年数30年

- ① 与えられたことをひたすらやるのみ。
② 上司や同僚。「ここでやめたら、なんでも中途半端になる」
③ **継** 継続あるのみ。これから先にどんな困難が待ち受けていても、諦めず、責任をもってやり続ける気持ちをもつことが大切。



高宮城 君代さん 勤続年数25年

- ① たとえ嫌なことがあってもすぐに忘れる性格。やり続けること。
② どんな時でも「お年寄りの為に」と人が嫌がることを率先してやる先輩の存在。その姿に「これくらいは何でもない」と思えた。「時が解決する」
③ **初** 初心を忘れず。入社した時のワクワク感を思い出すこと。そして続けることで人間関係やテクニックを学び、どこでも通用する人に成長できる。



上江洲 ひとみさん 勤続年数20年

- ① 健康。今だかつて病気のしい病気をしたことがないです。
② 懐の大きな上司や先輩に恵まれた。そういう環境でいろんな方に支えられた。
③ **心** すべては心。何事も心でもって仕事をする。いろんな理屈ではなく、気持ちや心が大切。

平成27年 緑樹会 新成人紹介

< 質問 >

- ①成人の誓い
- ②10年後の目標



古堅 優人さん

- ①人とは違うことをして周りに影響を与えられるようになる。
- ②自分の目の前にあることをコツコツとがんばり、人の上に立って影響を与えられるようになりたい。



大城 俊介さん

- ①一日でも早く「自立」し、両親へ恩返しをしたい。
- ②介護福祉士を取得して、マイホームを建てたい。



西原 佳生さん

- ①カッコイイお父さんになる。
- ②後輩の面倒見のいい先輩になっていたい。



大城 剣さん

- ①内気な性格を変える。
- ②介護福祉士を取得して家族を養えるだけの自立がしたい



眞榮田 朱里さん

- ①メンタル面を強くする。
- ②母のように人を思いやる家庭的な人になっていたい。



上原 美樹さん

- ①入社時の気持ちを忘れず、利用者とし業務をきちんと行います。
- ②介護の資格を取得し、利用者がより快適に過ごせるサポートをしたい。

第3回
国際ひやみかち節コンクール
The International Competition of HIYAMIKACHI



ひやみかせ。

七轉び轉てい ひやみかち起り
我(在)此(ぬ)沖(鏡) 世界(に)知ら(さ)

民謡、ロック、ジャズ、ヒップホップ等スタイル不問
大賞賞金 10万円 出場者募集中!!
締平成27年2月13日(必着)

平成27年3月14日(土)午後3時
沖縄市民小劇場あしびなー 入場券 1,000円

主催 社会福祉法人 緑樹会
特別協賛 コザ銀行金庫、株式会社仲本工業、株式会社かりゆしエンターテイメント (協賛不問)
後援 沖縄市、沖縄市教育委員会、緑樹会後援会、沖縄テレビ放送株式会社、琉球放送株式会社
協賛 琉球朝日放送株式会社、NHK沖縄放送局、新設会社沖縄タイムズ社、株式会社琉球新報社 (協賛不問)
協力 沖縄市社会福祉協議会、沖縄市観光協会、沖縄市文化協会、沖縄市日曜交楽協会 (協賛不問)

問合せ：社会福祉法人緑樹会 国際ひやみかち節コンクール事務局
電話 (098)930-2526 FAX (098)933-1324 <http://www.ryokujukai.or.jp>

第3回国際ひやみかち節コンクール 開催のお知らせ

日時：平成27年3月14日(土)
14:30開場 15:00開演
会場：沖縄市民小劇場あしびなー
入場：1,000円

出場者募集!!

応募条件

- ・プロ・アマ問わず、個人や団体
- ・本選(3月14日)に出場可能な方
- ・ひやみかち節をベースにした演奏 (踊り・パフォーマンス含む)

- ・演奏スタイルは自由
- ・演奏時間は4分以内

応募方法

- ・応募用紙に必要事項を記入し演奏を収録した音源と共に事務局へお送りください。

応募締切2月13日(金)

詳しくはホームページをご覧ください

国際ひやみかち節コンクール

検索



じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金 街頭募金運動

子ども達が一生懸命に募金を呼びかけると、多くの皆さんがそれに応え、募金に協力して頂きました。子ども達の保護者や祖父母まで駆けつけ、応援をいただきました。準備された赤い羽根やバッジが予想以上に早くなくなりました。特に中・高校生の若い学生達が積極的に募金をする姿に出会い、頼もしさも感じました。沖縄の未来は明るいですね。

会場までの移動の途中、なぜ赤い羽根共同募金をするのか、どう活用されるのかを話あい、いざ出陣。慣れないうちには、近寄ってくる人に逆に駆け寄り募金を促したり(笑)、募金する前に赤い羽根を手渡したりと、ヒヤヒヤの連続。とはいえ、さすがは子ども達、すぐにコツを覚え、一定の時間が来ると役割を変えたりしながら活動を楽しんでいました。

みどり学童クラブ (イオン具志川店)

去った12月13日(土)、赤い羽根共同募金の街頭募金運動に、みどり学童の児童がチャレンジ。イオン具志川店にて「募金をお願いします」「協力よろしくお願いします」と店内いっぱい響き渡る大きな声で、募金を呼びかけました。



子ども達が一生懸命に募金を呼びかけると、多くの皆さんがそれに応え、募金に協力して頂きました。子ども達の保護者や祖父母まで駆けつけ、応援をいただきました。準備された赤い羽根やバッジが予想以上に早くなくなりました。特に中・高校生の若い学生達が積極的に募金をする姿に出会い、頼もしさも感じました。沖縄の未来は明るいですね。

募金活動を終え、子ども達から感想を聞いてみると「あれしかった」「一時間ずつと立って疲れた」「募金は初めてで、声をだすのが難しかった」「いっぱいお金が集まってうれしかった」など、大変さもありませんが充実した時間を過ごせたようです。

募金活動を終え、子ども達から感想を聞いてみると「あれしかった」「一時間ずつと立って疲れた」「募金は初めてで、声をだすのが難しかった」「いっぱいお金が集まってうれしかった」など、大変さもありませんが充実した時間を過ごせたようです。

その後、沖縄市社会福祉協議会へ募金を届けました。子ども達の頑張りに対し、金城和彦社協事務局長より労いの言葉と社協職員全員から感謝の言葉をいただき活動を締めくくりました。



集まった募金、総額43,022円を沖縄市社会福祉協議会へ届けました。



礼楽塾

礼楽塾とは、緑樹会に集う人々が「礼」によって美しく調和し、「楽」によって自らの人生を謳歌することを目的に行われる後援会会員のための活動です。日程が変更になる場合もあります。参加ご希望の方、また新たに活動を始めたい方、こんな活動があったらいいなアイデアも、ぜひ、事務局までご連絡下さい!(*印は、会場が講師の道場等となります。)

- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| ■三板 | 第2・4(火) | ■王府おもろ* | 第2・4(水) |
| ■御座楽・路次楽* | 毎週(火) | ■応急手当法 | 第2(木) |
| ■島言葉 | 第1・3(水) | ■湛水流三線 | 第3・4(金) |
| ■クエーナ | 第2・4(水) | ■PHP勉強会 | 各施設ごと |

2月行事

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさくぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(日)					
2(月)		手芸クラブ			デイサービス交流会
3(火)					
4(水)				映写会	デイサービス交流会
5(木)				ハンドマッサージ	
6(金)				手芸クラブ・手作りおやつ会	
7(土)					園外活動
8(日)					
9(月)		カラオケクラブ			デイサービス交流会
10(火)		三板クラブ			
11(水)		防災訓練	お茶会		休園日
12(木)	防災訓練	書道クラブ	防災訓練	防災訓練	防災訓練
13(金)		ミニシアター		さくら花見・手芸クラブ	
14(土)				苑内交流	園外活動
15(日)					
16(月)		桜花見		映写会	デイサービス交流会
17(火)		お茶クラブ	フラダンス		
18(水)		手芸クラブ		手作りおやつ会	デイサービス交流会
19(木)		美化活動	2月誕生会		
20(金)	2月誕生会	誕生会		手芸クラブ・誕生会	
21(土)					園外活動
22(日)					
23(月)		ミニシアター			デイサービス交流会
24(火)	つつじ花見	三板クラブ	つつじ花見	映写会	
25(水)	防災訓練	防災訓練		防災訓練	防災訓練・デイサービス交流会
26(木)		散髪・書道クラブ			
27(金)		カラオケクラブ		手芸クラブ	
28(土)					園外活動

感謝録

(平成二十六年十二月一日〜十二月三十一日)

〈物品の部〉

比嘉 勝次 様
喜屋武 絹子 様

〈ボランティアの部〉

沖縄市シルバー
人材センター
14名様



温かい御支援御協力下さいました方々に、厚く御礼申し上げます。

編集後記

今年3日は「節分」、翌4日は「立春」で、暦のうえではこの日を境に春となります。が、もう少しばかりは寒い時期が続きますね。節分の日の豆まきと共に、近年すっかり定着しつつある「恵方巻き」。由来は諸説あるようですが、節分の日にその年の恵方(歳徳神という神様がいらっしゃる方向)に向いて願い事を思いながら食べると縁起が良いとされています。

今年の恵方は「庚(かのえ)」と呼ばれる方向で西と西南西の間にあたります。

正月太りも戻らないままですが、皆様の健康と長寿を願い、ダイエットは後回しにして食べようと思います。(砂川智規)